



おきなわ いのちの電話

第113号 2010年6月発行

相談電話

☎098-888-4343

(八八はしみじみ)

毎日10時～23時



米軍普天間飛行場の早期閉鎖・返還と県内移設に反対し国外・県外移設を求める県民大会（2010年4月25日）

皆で組織を強化しよう！

沖縄いのちの電話 理事長 国吉 守

うりづんの候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

沖縄いのちの電話に対する日頃の皆様のご理解と、ご支援を心から感謝致しております。

さて、相談員の皆様の日夜の働きにも拘わらず、自殺者の数は減じることなく、昨年は406人という最悪の記録となっています。当センターとしても自殺予防の更なる対応が迫られています。

よって当センターの組織強化を図ることを目的に、運営委員会で検討した結果、次のことが決議されました。

（1）運営委員会の活性化を目指して

委員会の許に次の七つの小委員会を設けて具体的活動を展開できるよう計画します。①研修、②電話担当、③相談員、④倫理、⑤広報、⑥後援事業、⑦法人設立、以上の七つの小委員会の活動はいのちの電話の細胞グループの働きであり、細胞にいのちが流れて活性化されると、沖縄いのちの電話全体がいのち溢れる組織となると思っています。そのため、運営委員会はこの七つの小委員

会の委員長をもって構成し、各小委員会の活動が運営委員会で集約され、沖縄いのちの電話全体の活動として展開されることとなります。

〔2〕支援体制を強化して、財政面での安定性を図ります。

自殺者数の増加に伴い、自殺予防に対する一般的関心もやや高まりつつあります。行政においても自殺予防対策のための特別予算が設けられ、当センターも数百万の助成を受けています。また「沖縄いのちの電話」のためのチャリティーコンサートやチャリティーゴルフコンペ等が行われ、寄付金も多く寄せられつつあります。さらに県議会において玉城議員に自殺予防対策の件を取り上げていただき、議員間でもいのちの電話の理解度が次第に高まってきてあります。

このような働きの中で後援事業、法人設立小委員会を中心に社会福祉法人取得を目指して前進しますので、皆様のなお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

4月からの新しいこと



2010年4月、新年度が始まりました。この時季の花は他府県では桜が代表格ですが、沖縄の紺寒桜は2月下旬には散ってしまっています。しかし新年度4月からの新しいことは早々に興南高校が“選抜野球大会優勝”という大輪の花をみごとに咲かせてくれました。沖縄代表校対東京代表校という決勝戦を延長で、しかも逆転勝利で飾った快挙に感動しながら、この流れを普天間基地移設問題にも呼び込み、沖縄県民の思いに沿った平和の花を咲かせたいと願ったのは私一人だけではないでしょう。

さて、沖縄いのちの電話において、新年度4月から新しく導入されたことをいくつか紹介いたします。まず、運営委員の任期終了とともに新旧委員の入れ替わりがあり、運営委員会が再編成されました。そして、各委員がまとめ役となり仕事を進めていく7つの小委員会組織が新設されました。これらの名称と業務内容は次に示したとおりです。

1.研修小委員会：

養成講座、継続研修会、相談員のスーパービジョンセッション、研修会への派遣等の企画

2.電話担当小委員会：

担当表作成、曜日班支援、電話相談環境の整備

項目		男	女	計	空白
性別	男	17167	0	17167	0
	女		10692	10692	0
年代	10代	741	545	1287	1
	20代	2139	1625	3766	2
	30代	4302	2570	6875	3
	40代	4198	2544	6748	6
	50代	2342	1838	4185	5
	60代	902	640	1544	2
	70代以上	247	163	410	0
自殺に関する状況	不明	2269	1018	3318	31
	念慮	4713	4054	8771	4
	危険	351	346	697	0
	予告	148	50	198	0
自殺未遂	実行中	34	28	62	0
	あり	2116	1745	3864	3
	なし	4249	2842	7098	7
健康	不明	7446	4523	12000	31
	身体疾患	1642	1011	2656	3
	未治療	110	55	166	1
	治療中	965	699	1664	0
精神疾患	治療歴有	307	141	448	0
	精神疾患	7909	6777	14701	15
	未治療	582	418	1000	0
	治療中	6158	5422	11580	0
入院歴	治療歴有	455	371	826	0
	あり	2975	2357	5337	5
	なし	2727	1875	4606	4
通院歴	不明	8484	5196	13713	33
	あり	8044	6838	14898	16
	なし	1320	691	2012	1
	不明	6163	2740	9766	863

運営委員 渡久山朝裕

3.相談員小委員会：

相談員交流会の企画、相談員のメンタルケア

4.倫理小委員会：

相談員認定の作業、相談員の手引き編集、倫理的事案への対処

5.広報小委員会：

広報誌及びニュースレターの発行、ホームページの管理、公開講演会の企画

6.後援事業小委員会：

募金活動、贊助会員組織、チャリティーイベントの企画

7.法人設立検討小委員会：

方針の検討、関係自治体との相談、資産の確保、認可申請計画作成

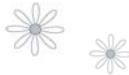
電話相談員にはこれらの小委員会のどれかに所属していただき、沖縄いのちの電話の運営にも力を貸していただくことになりました。

一方、この新体制のスタートを受けて、「沖縄いのちの電話ボランティアの会（愛称：パンセの会）」が解散いたしました。この会は主として電

毎月10日の全国いのちの電話フリーダイヤル 相談状況・背景等

(2009年1月～12月データから抜粋)

項目		男	女	計	空白
通院歴	あり	8044	6838	14898	16
	なし	1320	691	2012	1
	不明	6163	2740	9766	863
家族・同居人	あり	5744	6183	11934	7
	なし（一人暮らし）	6206	3064	9281	11
職業	定職	3765	1592	5359	回答なし2
	サラリーマン			1678	
	自営業			370	2231
	パート			803	
	フリーター			277	
	無職・失業	8245	4620	12882	17
	主婦	31	2557	2588	0
生活・経済	孤独・生き方	9571	6350	15936	15
	経済苦	2815	1376	4195	4
	借金	228	190	419	1
	サラ金	30	21	51	0
	倒産	44	8	52	0
	失業	858	258	1117	1
	リストラ	251	68	319	0
複数の○可	介護・家族の病気	373	646	1019	0
	離婚・離別・死別	1050	867	1922	5
	子どもの問題	199	456	655	0
	1病気	19	66	85	0
	2非行	12	24	36	0
	3ひきこもり	20	36	56	0
	フリーダイヤル	ラジオ	85	50	135
情報の入手法	テレビ	315	189	505	1
	ポスターカード	375	256	633	2
	インターネット	381	249	631	1
	いのちの電話	234	169	403	0
	医療関係	358	224	590	8



⇒ 話相談員が任意に入会し、会員の交流会や研修会の開催、電話担当支援、会員向けニュースレターの発行、運営委員会への協力などを長年行ってきました。しかし、今年度から導入された小委員会活動が機能すればパンセの会がめざしてきたものは達成され、有志の電話相談員だけでなく全員が参加して盛り上げていくという、より望ましい形の体制が整います。よってパンセの会を存続させる必要がなくなったと役員らは判断し、解散に至った事情のようです。会長、役員をはじめ、長年この会を支えてこられた会員の皆様に心から感謝いたします。今後はまた新しい形で沖縄いのちの電話の運営、発展にご協力賜りますよう宜しくお願ひいたします。

最後にもうひとつご紹介する新しいことは、「電話相談員の手引き」が完成し、全相談員に配布されたことです。本誌の前号でお知らせしましたように、倫理向上ワーキンググループが編集を進め、運営委員会が発行いたしました。内容は下記の項目に分かれて記述されています。

1. いのちの電話の活動
2. 研修生の電話実習
3. 電話相談員の認定・更新
4. 電話相談員の活動休止・復帰・活動終了



5月22日に行われた説明会

5. 電話担当
6. 電話相談業務・対応・記録
7. ボランティア精神
8. 電話相談員の倫理
9. 台風・地震・火災など災害時の電話担当
10. 繼続研修・スーパーバイズシステム
11. 自殺の危険性があるコーラーへの対応
12. 目的外の電話・迷惑電話などへの対応
13. 電話相談員自身の心のケア
14. 電話相談員同士の支えあい・交流

この手引きは相談活動の現状を反映したものであり続けるよう、倫理小委員会が追加・修正を適宜行って行きます。電話相談員の皆様が活動指針としてこれを活用していくことを願っています。

このコーナーは相談員のエッセイをリレーでつないでいきます

かわいい 弟へ



どうですか？僕が旅立ってから、50日余り・・・君は元気にしていますか？

去年4月、君が家に来た時、ついに・・・僕もパパやママに見捨てられたかと嫉妬したものです。

しかし、パパとママが僕を可愛がる姿を見て、近所の方が5人兄弟の末っ子の君を、パパとママへ預けようという気になったと聞き・・・嬉しくなり、僕も君を受け入れる事にしました。

でも、君は45分で家出してしまい・・・しかし、翌朝、僕とママとの散歩中、ピンクの首輪をした君の姿を見て、「やっぱり、君は僕の弟になるべきだ」と思

ったものです。

それから8ヶ月・・・、僕は忍び寄る年波には勝てず、身体も動きにくくなってしまい・・・

留守番役の君を夢見ながら、いろいろなバトンを渡してきたつもりです。

パパやママは、とにかく優しい。

兄々（二二一）は、シビアだけど・・色々なことを教えてくれる。

姉々（ネーネー）は、とても僕に厳しく・・僕は好きではなかったけど・・・。

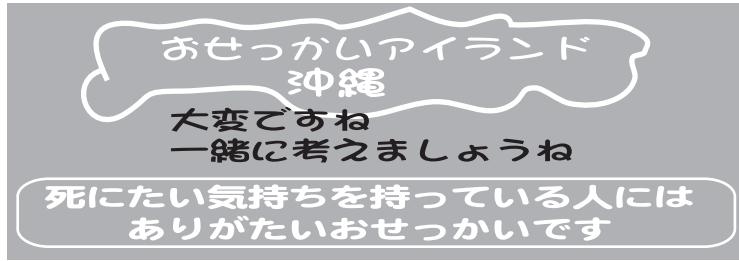
「この子は、よく僕られてるね！」と、僕は天国でとても可愛がられ、今では姉々に感謝しています。

パパ、ママ、兄々、姉々の4人は、僕の身体をなでながら、いつも話しかけてくれたよ。

時には辛い話もあったけど、皆が僕を囲んで元気になる姿を見て、とても嬉しかったよ。

これから・・その役目も君へバトンタッチ・・・、頑張れ～！

そして、君が天国に来た時、僕達の家族の「それから・・・」を、聞かせてくれ！ （オズの魔法使い）



沖縄いのちの電話

自殺予防講演会

2010年2月27日、沖縄県立博物館・美術館ホールにおいて、NHKニュースキャスターの武田真一氏と、琉球大学付属病院・精神科医師の田中治氏をお招きして、2009年度沖縄いのちの電話・自殺防止対策公開講座が開催された。武田氏は当時開催中のバンクーバーオリンピックについて語り、オリンピックはその憲章に謳われている人間の尊厳の保持・平和な社会の維持を実現するための特別な舞台であると、また田中先生は秋田の山深い病院に勤務されていたとき、一人の自殺された患者さんの遺族から、「なぜなのか、なぜ防げなかったのか」と問い合わせられ、答えることが出来なかったことから自殺予防に取り組むことになったと、おふたり、それぞれいのちへの熱い思いを語られました。以下はその要約です。

いのちの重さを伝えたい —ニュースの現場から—

武田 真一 「NHKニュース7」
メインキャスター

武田真一氏プロフィール
筑波大卒 '90年よりNHKアナウンサーとして活躍 '06年希望してNHK沖縄放送勤務 '08年より「NHKニュース7」キャスター

▼癒しの島でなぜ？

沖縄は人口十万人あたりの自殺者が2006年の統計で全国12位と、決して少なくありません。「癒しの島でなぜ？」と、胸がつぶれる思いがします。

私は自殺防止について専門的な取材の経験や特別なアイディアはありませんが、日々のニュースのなかで、命、ということについて、個人的に考えることが少くありません。

▼命の尊さを伝えるニュース

ニュースの仕事というのは、多くが、だれかの不幸を伝える事になりがちです。しかし、時に私たちの心を救ってくれるニュースもあります。

2004年の新潟県中越地震。発生から4日目、土砂に埋もれたクルマの中から2歳の男の子が、レスキュー隊員に救出されました。私はスタジオで現場の様子を伝えながら「よく生きていてくれた」と胸がいっぱいになりました。その後、お母さんとお姉さんは亡くなっていたことがわかりましたが、私は敢えて、その男の子が救われたことを祝福したいと思いました。生きていることは、すばらしい。そのことを、このニュースは私たちに深く教えてくれるものだったからです。

▼数字で語られる命の重さ・一人一人を描いて 初めて命の姿が浮かび上がる

ニュースでは、事故や災害の規模を犠牲者の人数で計ることができます。犠牲者が多ければ、それだけ大きなニュースということになるわけですが、このことに違和感も感じます。犠牲者が100人でも101人でも、どちらも同じようなものだという印象を与えかねないからです。当然ですが、101人目が救われるかどうかは、天と地ほどの違いがあります。社会全体に、ひと

つの命を軽視する風潮を生んではいないかと、大変、危惧します。

報道は本来、数字だけではなく、ひとつひとつの命がどう生まれ、育まれ、そして失われていったかを丁寧に伝えるべきです。その人の顔や姿や声、たどって来た道のり、家族やつながりを持った人たちなどを具体的に描いてはじめて、命というものの姿が浮かび上がってくるのです。

▼ひとはだれも完璧ではない

人生に完璧を求めすぎる人は、そのために苦しめます。沖縄には「てーげー」という言葉があります、「てーげー」に生きていくということを、現代人は、生きる技術として、もっと学ばなければならないと思います。お互いに、不完全であることを許容して成り立つような社会、あるいは、そんな人間関係が、今、求められています。「人間は完全ではない」という認識から、私たちは出発すべきなのでしょう。

▼不幸にどう向き合うか・放送を通じて訴えたいこと

それでも「てーげー」では乗り越えられない堪え難い不幸は存在します。同情するなら力ネをくれ、というドラマの言葉が流行りましたが、突き詰めて考えると、やはり、まずは同情する、共感することが、社会全体を変えていくパワーになると思います。

私たちが、放送を通じて訴えたいことは、まさに、そのことです。現実を伝え、皆さん的心に呼びかける。多くの人の心が動けば、それは社会のある方向へ導く原動力になります。私は、そういう思いで、放送というものに取り組んでいるつもりです。



—希死念慮への対応— 死にたい気持ちうちあけられたら

田中 治 琉球大学付属病院
精神科医師

田中治氏プロフィール
信州大学 関西大学 弘前大学医学部卒 '96年大学院研究科終了
後各地で病院勤務 現在琉球大学医学部精神病態医学分野助教

▼自殺の原因・・うつ病が後押し

ライフリンクの2008年の調査の結果、自殺にはいろいろな要因が重なっていくのではないかとうことがわかつきました。仕事がうまくいかない、身体の調子が悪い、そこにお金の負担がかかってきて深刻化し、家族の不和、生活苦に連鎖していく。そしてこのうつ病というものが最後の、なにか後押しとして作用する、このように連鎖していくことが自殺の原因じゃないかと分かってきました。

▼死にたい気持ちを持っている人への対応・・おせっかい

死にたいと言う気持ちを持っている人はいろいろな苦しい思いがある一方で助けて欲しい、しかし、言っても無駄じゃないかと、揺れ動きの中で死を考えている状態にあり、死にたい、助けて欲しいということを、なかなか自分からは言えないというのが分かってきました。

そのような人への良い対応とはしっかりあなたの話を聴きますよという姿勢です。そして聞いて理解したことを共有してあげる。この受容、はぐらかさない、自分のことを押し付けない、相手のことも否定しないという傾聴・受容があって、その後に提言・提案があると、解決に向かうことが出来ると思います。

「おせっかいアイランド沖縄」。私は心配だなと思われる人には周りの人と一緒に考えましょう

ねと声をかけ、おせっかいをする。このおせっかいがあると沖縄はもっと住みやすくなると思います。

▼注意を要するサイン

言葉のサインとしては「全てを終わりにしてしまいたい」「生きていてもしかたがない」「私なんかいないほうがいい」「人生はまったく無駄だ」とか「もう会えないかもしだれない」というような挨拶、区切りをつけるような言葉。あるいは興味、関心を持たなくなる、ふらっと出かける、放心状態、急に身辺の整理や片づけをする、投げやりになる、身の回りのことを構わなくなることなどは危険なサインです。

▼うつ病について、もうすこしわかっていただきたいこと・・こわい病気です

日常生活が困難になるくらいの憂うつさが2週間以上続く状態がうつ病で、この時間の経過も大事なことです。初期段階の人は治る。しかし放置すれば判断力が無くなって自殺を考えてしまう非常に怖い病気です。心の風邪などといわれますが、風邪などではない。治るまでには時間がかかる、そして[死]を考える。過度に恐れる必要はないけれど、怖い病気であると理解していただきたいと思います。

うつ病になりやすい人の性格というのは、周りの人に気を使う、凝り性で柔軟性に欠ける、エネルギーッシュで情にもろい人などで要注意ですね。

そしてうつ病になったかと言うことは自分ではわからない。もし憂うつだとか、意欲がない、眠れない、不安がある、気持ちが沈んでいると訴えるような人がいたら、先ほど話したように、周りの人がおせっかいをする、「ちょっとどうしたの、どうなの」と声をかけてあげると、どうなのかと自問自答するきっかけにもなり、うつ病を発見していく、気づいていくきっかけになると思います。この点を提言させていただきます。

武田氏（右）
田中氏（左）



40期生 養成講座終了しました！

長い人生には色々な出来事が起こります。私も五年間の闘病生活を送り、辛い時期がありました。その時「いのちの電話」に助けられ、私も相談員になりたいと思い、昨年6月より研修を受ける事にしました。前期の講義では、カウンセリングの基礎や法律、精神疾患等についても幅広く学ぶ事が出来ました。後期では、実際の場面を想定した演習があり、電話相談の難しさを痛感。本当に自分に出来るのか?と不安になりましたが、もう辞めてしまおう、と思い悩む事もありましたが、同じ40期の仲間や事務局の先輩方の優しい声掛けに支えられ、やっと実習生になる事が出来ました。この研修で、一番心に残っている事は一泊二日の宿泊研修です。各グループが同じ時間を共有し、自己開示する事を学びその経験が相談員として、人間として大きく成長する足掛かりになったと思います。まだ一步踏み出したばかりのひよっこ実習生ではありますが、今後も自己研鑽に努め、相談員として頑張って行きたいと思います。40期研修生 R.U

私が「いのちの電話」へ来たのはまるでホップ・ステップ・ジャンプだ。50歳半ばを過ぎ、社会貢献で弱い立場の人たちの支援をしたいと考えていた事、充実した講座が格安の金額であった事で門を叩いた。夫は相談員になる事を反対した。私の性格上、精神的負担の大きさを心配しての事だった。前期で心の病について、その社会背景を学ぶ上で、その人たちを救えるのは「人」でしかないと感じ、後期ではロールプレイをする事により確信できた。この生きづらい世の中で、一生懸命生きているコーラーの魂の声を心で聴ける相談員となり、これから的人生の喜びの一つにしたいと思っています。今後ともよろしくお願ひいたします。

40期研修生 H.U

沖縄いのちの電話・主な動き（2010年1月～6月）

自殺防止研修会（相談員向け）

日時：1月18日(木)

いのちの電話連盟より4名の講師による出前講座が開催され、毎月10日に24時間体制で、全国のいのちの電話で一斉に実施している「自殺防止・フリーダイヤル」研修を含め、協力依頼があった。



沖縄いのちの電話自殺予防・公開講演会

日時：2月27日(土)19:00～

場所：沖縄県立博物館・美術館講堂

1. 演題：いのちの重さを伝えたい
～ニュースの現場から～
講師：武田真一氏
(NHKニュースキャスター)

2. 演題：希死念慮への対応
～死にたい気持 ちを打ち明けられたら～
講師：田中治
(琉球大学医学部付属病院医師)

月桃（さんなん）

第40期養成講座・修了式、 2010年度相談員登録証授与式

日時：3月18日(木)

第40期 養成講座に27人が修了、2010年度認定相談員に80人に登録証が授与された。



沖縄いのちの電話・新体制の説明会

日時：5月 22日(火)

2010年度から沖縄いのちの電話の組織体制変更に伴い、小委員会の活動や、相談員の手引書を含めた説明会が開催された。



2010年度沖縄いのちの電話

カウンセリング(相談員養成)講座開講

日時：6月 3日(木)19:00～

場所：カトリック安里教会
玉木病院 玉木勲氏 講話



日本いのちの電話連盟総会

日時：6月 4 日

出席者：大西正子運営委員長



いのちの電話相談員全国研修会 和歌山大会に参加して



2009年11月21～23日の日程でいのちの電話相談員全国研修会・和歌山大会へ、浜端事務局長他相談員4名が出席しました。

私達と同じ志を持った相談員が全国に存在すること・・私は一人ではない・・と思う安心感、同時に、その大きな組織(仲間)の一員だという大きな役割と、仲間との連帯感が、ひしひしと伝わってくる全国大会・・全国の仲間との出会いに感謝です。

全国大会に、毎年、参加する事を楽しみに、日々活動している方々もおられるという・・「全国大会は癖になるよ」との仲間の言葉にうなずいている私達です。

今年は仙台で開催予定です。是非、皆さんも一緒に参加してみませんか。（K & M）

皆様のご厚意に心より感謝申し上げます

♥ 寄付金（2009年11月～2010年4月）134件 1,521,904円

今回も、たくさんの団体、企業、個人の方々から、沖縄いのちの電話へご寄付いただきました。本紙を借りて、心より厚く御礼申し上げます。今後とも、沖縄いのちの電話の活動をご支援いただきたく、よろしくお願ひ致します。

♥ 団体(65件) 925,619円

嘉手納バプテスト教会
豊見城バプテスト教会
SDA那霸キリスト教会
株) お菓子のポルシェ
不遜会代表 比嘉幸吉
あすなろ司法書士法人
興南施設管理株式会社
金城一也税理士事務所
上原淳弘税理士事務所
司法書士喜屋武事務所
仲村敦司法書士事務所
金城達也税理士事務所
株) 琉薬社長神谷朝雄
聖公会 聖マタイ幼稚園
医) 葦の会オリブ山病院
沖縄アビーフ福音センター
金城盛徳司法書士事務所
上原正一司法書士事務所
平安座総合開発株式会社
城田 世純税理士事務所
山本クリニック 山本和義

城間クリニック 城間清剛
フラワーショップ ローズ
医) フェニックス博愛病院
宗) 宇地泊キリストの教会
県民クリスマス実行委員会
医) あくあクリニックアクア
沖縄中央アッセンブリー教会
日本キリスト教団 首里教会
日本キリスト教団 読谷教会
医) 一灯の会 沖縄中央病院
愛の村クリスマス実行委員会
ふくろうクリニック 當山幸佑
医) 三樹会なおまさクリニック
インマヌエル糸満キリスト教会
あさひヶ丘保育園 比嘉千枝子
学校法人相愛学園 相愛幼稚園
うるま法律事務所 仲宗根多忠真
有) 新環境創造研究所 知念信正
沖縄キリスト教協議会ペンテコステ献金
沖縄県医療廃棄物事業協同組合 南裕次
資) 大西テラスゴルフクラブ 会長大西哲人
ワイメンズメンタルクリニックみなみ前田並恵

医) 卵の会 新垣病院
医) 琉心会 勝山病院
宮城和博法律事務所
太田朝章法律事務所
礼邦バプテスト教会
胡屋バプテスト教会
首里バプテスト教会
那霸バプテスト教会
与勝バプテスト教会
名城眞治クリニック
かなでクリニック
本永税理士事務所
永山商事株式会社
鈴木税理士事務所
第九法律事務所
コロニー印刷
なかがみ薬局
新光産業(株)
福ビデオ企画
パンセの会
世の光教会
天久台病院

♥ 個人(匿名希望含めて69件) 596,285円

渡嘉敷 史朗
渡久山 朝裕
渡久地 政順
島袋 喜代子
芳澤 江美子
北川 佐和枝
喜屋武 さよ子
佐久川 美栄子
仲村渠 まり子
本村雅範・ミヨ子

喜屋武 正一
市丸 ひろみ
小浜 志津江
上江洲 美子
親川 喜美子
瑞慶覧 朝勇
石川 ミツ子
大久保 英子
大城 江利子
平田 真貴子

山内 キミ
田中 邦子
伊川 智子
仲村 悅子
仲村 實明
岡本 正子
仲宗根 泰昭
仲宗根 長輝
仲宗根 長義
荷川取 順一

比嘉 幸吉
亀川 勝子
宮城 幸子
宮城 秀敏
宮里 時子
金城 瞳夫
金城 洋子
桑江 良憲
古謝 昌子
高良 盛達
山城 栄子

伊禮 盛次
渡部 哲朗
山里 美代
糸数 香里
謝花 伸一
小杉 美代
松田 盛雄
新垣 洋子
新里 邦子
生田 大地
太田 春子
大森 節子

池宮 繁子
比嘉 勝信
美里 成子
浜端 宏次
武田 真一
平川 秀子
友寄 律子
當眞 嗣博
河上 親彦
高嶺 久
池 博美
(順不同・敬称略)



『いのちの電話』を資金ボランティアとして支えて下さい

コートダジュール

寄付の振込みは

★郵便振替 02080-0-15575

沖縄いのちの電話

★琉球銀行 本店 普通預金 1018294

社会福祉法人琉球キリスト教奉仕団

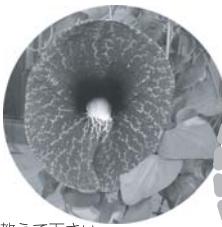
沖縄いのちの電話 理事長 国吉守

『沖縄いのちの電話』の活動は、その主旨をご理解いただいた多くの市民、病院関係者、各団体等の善意によって支えられています。

相談員の育成費、事務経費等、多額の運営費が必要です。

一人でも多くの方に、資金ボランティアとして、ご支援いただけることを願っております。

私達『沖縄いのちの電話』の活動へのご理解とご協力を、よろしくお願い致します。



寄稿

日々の出来事を、
寄稿してみませんか。
字数は600字程度、匿名
でも構いません。本紙で
紹介させていただきます。

募

表紙の写真

本広報紙の表紙
の写真を募集してい
ます。沖縄らしい・・貴
方の一枚が、表紙を飾り
ます。尚、使用した写真
はお返し致します。

集

川柳

ユニークな川柳、
時代を読んだ川柳、
日々の生活の中で、思うこ
とを川柳にしてみませんか。
本紙にて紹介させて
いただきます。

広報委員

本紙の編集や
ホームページを作成・
更新する仲間を募集して
います。特別な技術は必要
ありません。連絡をお
待ちしています。

(沖縄いのちの電話 相談員養成講座)

カウンセリング公開講座

沖縄いのちの電話は毎年 6月～9月までの毎週木曜日

公開講座(15回講座)を開講しています

今年度のカウンセリング公開講座は

6月3日より始まります

詳細は・・ 沖縄いのちの電話事務局 電話 (098) 888-4747

編集後記

◎数年前からまずOIDのブロ
グをたちあげてみてはという提
案が出されたままずるずると、
経過していたところ、県の財政的な支援のおか
げで、5月末、ホームページ制作会議を開催とい
よいよ実現の一歩を踏み出しました。当方、パ
ソコンはメールとワープロしか使えないで、
OIDのホームページのイメージはただただ真っ白。
専門家の方の説明、指導で具体的な、きれいな
イメージが浮かび上がるといいのですが。難し
くて、真っ黒な泥沼のような底に沈みこんでし
まいませんように。とはいしながら他に優秀な
メンバーがいるからとバスの葉の上に乗ってい

るような気分。

◎運営委員会の中に小委員会ができましたが、
具体的な各委員会の活動はこれからといったと
ころではないでしょうか。求められているのは
すべての相談員の活動への参加、電話相談以外
に小委員会の活動があるわけで、OIDにかかる
時間が増えることになります。それぞれ、小委
員会がなにをするのか、他の委員会とのつなが
りはどうなるのか、これから議論に待つ所が
多く、こちらもイメージは灰色のようで、鮮や
かな模様はまだ浮かび上がってきません。広報
委員会でも各委員会の活動の取材したり、報告
をお願いすることが必要となりそうです。島太